

県民の皆さんとともに取り組みます（プロジェクトの目標）

めざす姿と到達目標

子どもたちが、自らの夢の実現をめざし、主体的に学び、自信と意欲、高い志を持って輝く未来を切り拓いていく力とともに、他者との関わりの中で、共に支え合い、新しい社会を創造していく力を身につけています。

この実現に向け、4年後には、学校・家庭・地域が一体となって、県民総参加で子どもたちの学力向上を支援する取組が進められるとともに、各学校では、教職員の授業力の向上などにより継続的な授業改善が行われ、子どもたちがわかる喜びや学ぶ意義を実感して学習できる環境づくりが進んでいます。

▼ **「自立し、行動する」視点**

保護者や地域住民をはじめとする県民の皆さんが、コミュニティ・スクール等の仕組みを通じて学校運営に参画するとともに、ボランティアとして学習支援を行うなど、学校の教育活動を支えます。

▼ **「みんなで取り組む」視点**

家庭や地域などさまざまな主体と連携しながら、県民総参加で子どもたちを育む運動を展開することで、子どもたちの学習習慣や生活習慣を確立し、主体的な学びの向上を図ります。

学校での教育活動の成果や課題を家庭や地域に積極的に公開、発信するとともに、保護者や地域住民が学校教育に参画する取組を推進します。

プロジェクトの背景

- 子どもたちの学力低下が課題となっており、基礎学力の定着とともに、課題を解決する力、困難を乗り越える力、コミュニケーション力といった、変化の激しい時代を生き抜く力を育てていくことが求められています。
- 学力を育成するためには、教職員の授業力の向上を図るとともに、地域に開かれた学校づくりを進め、学校・家庭・地域が一体となって、県民総参加で教育に向き合うことが必要となっています。

プロジェクトの数値目標

目標項目	H23(現状)	H24	H27
授業内容を理解している公立小学校、中学校、高等学校の子どもたちの割合			

[目標項目の説明]

- ・小学校5年生、中学校2年生、高等学校2年生の子どもたちが、学校満足度についてのアンケートにおける「授業内容がよくわかりますか」という質問項目に対して、「よくわかる」または「だいたいわかる」と回答した割合

プロジェクトの構成

実践取組 1

「県民総参加による学力の向上」 に挑戦します！

県民総参加で、子どもたちの学習習慣や生活習慣を確立する運動を展開するとともに、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を果たし、連携・協力して子どもたちの学力向上に向けた教育を推進します。

- 学校、家庭、地域などさまざまな主体が連携・協力し、学力向上に向けて県民運動を展開するなど、県民総参加で子どもたちの学習習慣や生活習慣の確立に取り組みます。
- 各市町教育委員会と連携して全ての小中学校で、全国学力・学習状況調査の実施・活用を促進し、授業改善を行うとともに、家庭、地域とその情報を共有して家庭学習の習慣化などの取組を連携して進めます。また、こうした取組を支援するため、教員の効果的な配置に取り組みます。
- 各学校の課題や子どもたちの実態に応じたきめ細やかで質の高い教育を実現するため、少人数教育を推進します。
- 高等学校では、科学的な思考・判断力を重視した理数教育や英語によるコミュニケーション力を向上させるなどの特色ある学校づくりを進め、各分野でリーダーとなり、国際社会で活躍できる人材を育成します。

実践取組 2

「地域に開かれた学校づくり」 に挑戦します！

コミュニティ・スクールなど、保護者や地域住民等が学校運営に参画する仕組みの導入による開かれた学校づくりを進めるとともに、地域が学校を支える取組を推進し、地域全体で子どもを守り育てる環境を創ります。

- 各市町教育委員会と連携し、全ての公立小中学校にコミュニティ・スクールなど、地域に開かれた学校運営の仕組みの積極的な導入を進めるとともに、県立学校への学校関係者評価の定着を図り、地域の教育力を活用した学校づくりを進めます。
- 地域の人材が、その知識・技能を活用して子どもたちの学習支援を行うなど、ボランティアとして学校の教育活動を支えます。
- 郷土のよさを体験する学習を支援するとともに、郷土の伝統・文化、自然など、それぞれの地域の特色ある教材を学習に活用し、誇りを持って郷土を発信できる人材を育成します。

実践取組 3

「教職員の授業力向上」 に挑戦します！

子どもたちの学びを支えるため、教職員が相互に学び合う授業研究の文化を学校に定着させ、「わかる授業」、「魅力ある授業」づくりを進め、教職員一人ひとりの授業力の向上を図ります。

- 経験年数や校種の異なる教職員の相互研さんによる、授業研究を中心とした研修を実施するとともに、各学校が自らの力で校内研修を活性化できるよう、校内研修を企画・運営する人材を育成し、学校総がかりでの取組を進めます。

- 教職員の学級経営や学級づくりの力を向上させるため、各学校で、中核となって取組を進める人材を本格的に育成します。

実践取組 4

「安心して学べる環境づくり」 に挑戦します！

すべての子どもたちが、学習意欲を持って安心して学べるよう、小中学校の一貫した相談体制等を構築するとともに、子どもが抱える課題を地域全体で解決するためのネットワークづくりを進めます。

- 調査研究を行う中学校区を単位としてスクールカウンセラーを配置し、小中学校間のスムーズな連携を進め、教育相談体制の充実・活性化を図り、安心して学べる環境づくりを進めます。
- いじめや不登校など子どもたちを取り巻くさまざまな課題の解決に向けて、保護者や地域住民等が参画した「子ども支援ネットワーク」の構築を進めます。

主な事業

事業名	平成 24 年度 事業費 (単位:千円)	施策番号 及び 施策名	担当 部局名	選択・集 中PG 特別枠
学力向上県民運動 推進事業費	2, 910	(221) 学力の 向上	教育委 員会	○
「確かな学力」を育 む総合支援事業費	30, 765	(221) 学力の 向上	教育委 員会	○ (一部)
「志」と「匠」の育成 推進事業費	20, 496	(221) 学力の 向上	教育委 員会	○
地域と協働する学 校運営支援事業費	16, 912	(222) 地域に 開かれた学校 づくり	教育委 員会	○ (一部)
地域による学力向 上支援事業費	11, 626	(222) 地域に 開かれた学校 づくり	教育委 員会	○
「ふるさと三重」郷 土教育推進事業費	6, 038	(222) 地域に 開かれた学校 づくり	教育委 員会	○
教職員の授業力向 上推進事業費	16, 951	(221) 学力の 向上	教育委 員会	
学びの環境づくり 支援事業費	25, 213	(221) 学力の 向上	教育委 員会	○
学びを保障するネ ットワークづくり 事業費	18, 100	(221) 学力の 向上	教育委 員会	○ (一部)